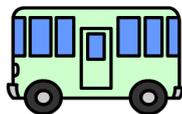




平成30年度がスタートしました。まきび支援学校の子どもたちが安心・安全で楽しく学校に通うことができるような取組や、各学部・部門の様子をお伝えしていきます。

スクールバスの係より



本校のスクールバスはスクールカラーの緑色です。ももその・総社・高梁・倉敷北・倉敷西・玉島コースの6コースを運行し、175名の児童・生徒が利用しています。

ベテランの運転手さんと優しくて人生経験豊かな添乗員さんが、毎日安全に子どもたちを送り迎えしてくれています。

学校では、落ち着いて車内で過ごすことができるよう、新年度の座席を担当教師が集まり、話し合っています。また、休み明けの学期初めには、教師が乗車し、指導を行っています。

どうぞおうちの方も、5分前までには停留所へ、欠席される場合はバスへの連絡もよろしくお願いします。

では、今日も安全に行ってきます。



鉄道指導の係より



新学期がスタートしました。4月の生徒指導目標は「あいさつをしよう」です。教師も子どもたちも、お互い元気なあいさつをして、仲良く元気に学習に取り組んでいます。



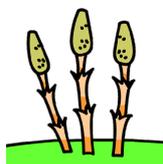
元気なあいさつ



列になつての列車待ち

また、高等部では、生徒の安全な通学指導に力を入れています。知的障害部門高等部生徒174人のうち、108人が鉄道を利用しているため、4月中は毎日、倉敷駅、総社駅、新倉敷駅等で乗車指導を行い、5月以降は週に1~2回行います。自転車通学指導は、地域の方々と連携して毎日行っています。そのため、生徒は安全を意識して通学しています。今後も、生徒の安全な通学の取り組みに力を入れていきます。

中学部より (学級園を移動します)



今年度、中学部の農園芸班の畑を校内にも整備することになりました。それに伴い、開校以来、南棟の南にあった中学部の学級園を移動する必要ができました。そこで、4月16日の午前中、生活単元学習の時間に2年生と3年生が全員で学級園の整備をしました。2年生は畑を囲んでいた竹の移動と草取り、3年生はビニールハウスの移動と草取りなどを行いました。みんなの協力で、大きなビニールハウスが動き、草で見えなくなっていた地面が見えるなど、どんどん作業が進み、予定時間内に終わることができました。さらに、3年生は新しい学級園も完成させました。今後、それぞれの学年で夏野菜やサツマイモを育てて調理をしたり、作業学習では農園芸班が畑の土作りをしたりする予定です。

